



# ボランティアセンターだより

2020年8月 No. 141号

## 鈴虫の里親を募集しています



日に日に大きくなっていきますよ!



去年は今までにたくさんの方の里親さんに、ご協力をいただきました。大切に育てられ、孵化された方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

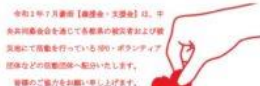
今年も！ボランティアさんが飼っている鈴虫が孵化し、可愛い子どもたちが育っています。里親を希望される方は、持って帰る容器を持参して、社協まで来所ください。

**事務所にいる鈴虫たちのお世話をしてくれるボランティアさんも募集中です♪**事務所で週に2回程度、鈴虫のお家のお掃除や餌やりなどをお願いできればと思います。(約30分)

令和2年7月豪雨【義援金・支援金】

## 「令和2年7月豪雨」義援金・支援金を募集しています

行き先は  
被災地



赤い羽根共同募金

南あわじ市共同募金委員会

7月3日からの豪雨による災害により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。この度の豪雨災害により被災された方々への「義援金」および被災地で活動を行っているNPO・ボランティア団体の被災者支援活動を応援するための「支援金」を募集いたします。**あわせて、募金箱を設置いただける店舗や事業所を募集いたします**ので、ご協力いただきますようお願いいたします。お寄せいただいた「義援金」および「支援金」は中央共同募金会を通じて被災地の被災者および活動団体へ配分いたします。

60歳以上の皆様へ

### 高齢者元気活躍推進事業

### おもいやりポイント制度登録説明会

南あわじ市では、「おもいやりポイント制度」への参加者を募集しています。

日時：9月1日(火) 午後2時～3時30分

場所：市役所第2別館 第5会議室

内容：「おもいやりポイント制度」について

「いちごの家・楽園おのころ」活動紹介

**要予約**です。興味のある方は、

南あわじ市総務企画部市民協働課生涯活躍推進室

電話 43-5244 まで連絡してください。

# じんけん2020 サマーフェスティバル

兼 南あわじ市連合PTA 家庭教育講演会

講演 事前申込制

14:00～15:30

元筆跡ホステス

さいとう 斉藤りえ さん

『すべての人に やさしい国に』

講演&演奏

事前申込制

13:00～13:45

津軽三味線ユニット

らせら 来世楽 さん

『～津軽三味線の 音色を歴史と共に～ 感謝の心で奏でる 津軽の響き』



新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため、飲食や体験型の出店は中止することになりました。しかし、皆さまご存じのように、新型コロナウイルスに罹患した差別は後を断ちません。私たち実行委員会は、このような時期だからこそ、皆さんと共に人権について考える機会が必要だと考え、講演やイベントは、計画通りに実施することとしました。

その他イベント 10:30～13:00

- ・人権擁護委員「人権相談」
- ・人権教育研究協議会『全国夜間中学キャラバン』

※兵庫県では8月は、『人権文化をすすめる県民運動』推進強固月間です

講演申込方法

- WEB、もしくは電話で申込み受付
- 定員：150名(先着順)
- 申込締切：8/18(火)
- 申込費：0円(先着順の枠を超過した場合は別途お申し込みください)



1申込みはこちらから！

【問い合わせ・申し込み先】  
南あわじ市 社会教育課  
TEL: 0799-43-5232 FAX: 0799-43-5332  
(平日8:30～17:15)

8/23(日) 入場無料  
中央公民館  
(南あわじ市市三條 880 番地)

発行 南あわじ市社会福祉協議会 ボランティアセンター  
〒656-0122 南あわじ市広田広田 1064  
TEL: 44-3007 FAX: 44-3037  
MAIL: info@minamiawaji-shakyo.or.jp



# 生活支援コーディネーターだより



介護・福祉タクシー

春に

が生まれました!

2020.8



夏は、トマトがおいしい季節です。今まさに旬! 「トマトが赤くなれば医者が青くなる」とヨーロッパで言われている通り体にとっても良い野菜です。春生まれたトマトとは? 津井で誕生した介護タクシーの名前です。皆さんが元気で健やかに過ごされることを願い、名前を「トマト 介護・福祉タクシー」と名付けたそうです。運転手は山本浩さん・英世さんご夫妻です。

## 山本さんってどんな方?

実はこのお二人今年の2月に奈良県から移住してこられたばかりです。もともと淡路島にはお二人とも縁もゆかりもなかったそうですが、「海があって、山があって、川があって」そのような場所をお探しの結果、南あわじ市の津井にたどり着いたそうです。このような移住を「Iターン」と呼ぶそうです。周りに親戚やお友達もいないところでの生活ですが、お二人のお人柄のおかげでしょうか、ご近所さんたちとのゆったりとした輪の中に溶け込んでいらっしゃるようです。そして、奥様が福祉の仕事をしていた関係で、お二人で介護タクシーを始めようと考え、移住を決めるのと同進行で仕事の段取りもされたそうです。(いそがしい~(◎\_◎))



## 「トマト介護・福祉タクシー」の特徴は?

この「トマト介護・福祉タクシー」はタクシーだけではなく、おつかいタクシーとしての救援事業も兼ねており、住民の方の小さな困りごとにも対応されています。お買い物お願い、電球取り換えて、ペットのお散歩手伝って、薬局で薬もらってきて、家具移動手伝って等々「ちょっと誰か手伝って~!」と思われるような介護保険適用外の生活介助をお願いすることができます。

## 山本さんご夫妻の今後の目標は?

縁あって終の棲家として居を構えた南あわじ市はお二人の思いにぴったりの場所であり、ぜひ地域の方のお役に立ちたい!との強い思いがあります。トマトのように、地域の皆さんの元気を支えたいと熱い思いが伝わってきました。どうぞ『助けられ上手さん』になって困りごとを頼んでみてくださいね。



詳しくはホームページをご覧ください



こんにちは。南あわじ市社協キャラクターの『み~あ』です。みなみあわじから名前を付けてもらって。今回は、お友達のド○えもんによく似た「あわえもん」からのお知らせやで。「あわえもん」は南あわじ市社協におるよ。(という設定)お腹に大きなポケットがあって、ボランティアセンターになってんねんて。(という設定)。でも、今はコロナウイルスが流行していて大変やから、ボランティアさんを助けてほしい人へ紹介するのが難しいみたいやねん。あっ!でもね、マスクづくりの得意な縫野得枝さんはボランティアセンターから来てくれたんやで~

この大変な時だからこそみんなの力を貸してほしいねん。前みたいに気軽にはできへんかもしれんけど、顔を見たり、おしゃべりしたりしてつながりを絶やさんとしてね。みんなのつながりの力で地域を守っていこなあ!!

あわえもんの  
つながりツールその1

テレビ電話



一見難しそうやけど、スマホやパソコンがあれば簡単にできるで! 使い方は子どもやお孫さん、近所の若い子に聞いたらええで~



み~あのお友達のあわえもん!?